

ざつ 京都教育大学用 雑がみ図鑑

「雑がみ」にはこんなものがあります。
雑がみの特徴を知って、
正しくリサイクルしましょう。



雑がみとしてリサイクル可能

ダンボール・新聞紙として分けてリサイクルに出すもの

リサイクルに向かない紙

表紙などラミネート部分は分けてね

<p>ペンケースの箱</p> <p>取り出し口のポリは外してね</p>	<p>BEER</p> <p>食品などの箱</p>	<p>業務用の仕入れ箱</p>	<p>カレンダー</p> <p>金具やプラは外してね</p>	<p>OPEN HOUSE!!</p> <p>チラシ</p>	<p>POSTER</p> <p>ポスター</p>	<p>TRAVEL</p> <p>フリーペーパー</p>
<p>トイレットペーパーの芯</p>	<p>紙巻</p>	<p>CARTON</p> <p>カートン</p>	<p>果物などの産産物容器</p>	<p>紙製フォル</p> <p>留め具は外してね</p>	<p>包装紙</p> <p>プラ加工されているものはプラに</p>	<p>封筒</p> <p>プラの窓は外してプラに</p>
<p>TOBACCO</p> <p>タバコ等の包装紙は、袋の裏面を剥がしてね</p>	<p>CATALOG</p> <p>カタログ</p>	<p>SALE 50%</p> <p>紙製タグ</p> <p>紙以外のひもは外してね</p>	<p>紙袋</p>	<p>OA用紙</p> <p>付箋もリサイクルできるよ</p>	<p>メモ用紙</p>	<p>シュレッターは分けてリサイクルしてね</p> <p>複写式立券等の票根類は選ばないでね</p>

ダンボール・新聞として分けてリサイクルに出すもの

<p>牛乳パック</p> <p>大学では牛乳パックはリサイクルしていません</p>	<p>ダンボール</p> <p>よりよいリサイクルのためダンボールとして分別してね!</p>	<p>新聞</p> <p>全体的にワックスが付いたものは、燃やすごみ</p>
---	--	--

リサイクルに向かない紙

これらが「雑がみ」に混じると、再生する際に支障がありますので、適正に廃棄処分しましょう!

● 処理施設の性能によっては、リサイクル可能な場合があるので、回収業者にリサイクルできるかどうか確認してください。

<p>汚れた紙</p> <p>汚れたものは、燃やすごみ</p>	<p>POTATO SNACK</p> <p>油で汚れたものは、燃やすごみ</p>	<p>SOAP</p> <p>石けんや洗剤などの箱</p> <p>においのついたものは、燃やすごみ</p>	<p>レシート</p> <p>感熱紙は、燃やすごみ</p>	<p>複写用紙</p> <p>ノンカーボン紙・カーボン紙は、燃やすごみ</p>	<p>写真</p> <p>写真は、燃やすごみ</p>	<p>圧着はがき</p> <p>粘着物が全体に付着しているのは、燃やすごみ</p>
<p>揉み紙</p> <p>アルミが混じるので、燃やすごみ</p>	<p>内側が着色の紙パック</p> <p>紙パックでも、内側が着色の紙は、燃やすごみ</p>	<p>MINT GUM</p> <p>アルミが混じるので、燃やすごみ</p>	<p>NOODLE</p> <p>アルミが混じるので、燃やすごみ</p> <p>防水加工されたものは、燃やすごみ</p>	<p>YOGURT</p> <p>ヨーグルトの容器(紙製)</p> <p>防水加工されたものは、燃やすごみ</p>	<p>紙トイレットペーパー</p>	<p>ペーパーバッグ</p> <p>水に溶けにくいので、燃やすごみ</p>
<p>ラミネート加工された紙</p> <p>プラ加工されたものは、プラ</p>	<p>PAMPHLET</p> <p>ポイント</p> <p>糊つたりめくつたりして、紙として処理できるが確認しましょう!</p> <p>★きれいに破れるもの→紙としてリサイクル可能に破れないもの→リサイクルに向かない</p>	<p>本学のPPC用紙の包装紙はリサイクルできます</p>	<p>内側がプラ加工された紙</p> <p>プラが混じる場合は、要確認</p>	<p>内側がプラ加工された紙</p> <p>プラが混じる場合は、要確認</p>	<p>水に溶けにくいので、燃やすごみ</p>	<p>水に溶けにくいので、燃やすごみ</p>
<p>水に溶けにくいので、燃やすごみ</p>	<p>金具が隠されたものは、燃やすごみ</p>	<p>シールも台紙も、燃やすごみ</p>	<p>水に溶けにくいので、燃やすごみ</p>	<p>昇華転写紙は、燃やすごみ</p>	<p>インクジェット紙は、燃やすごみ</p>	<p>裏に磁気がある紙は、燃やすごみ</p>

※ この「雑がみ図鑑」は、京都市環境政策局が作成した「雑がみ図鑑」を参考として京都教育大学用にアレンジしたものです。